

(様式第1号)

債権譲渡承諾依頼書

年 月 日

河南町長 あて

(甲) 譲渡人 所在地
商号又は名称
代表者職氏名 実印

(乙) 譲受人 所在地
名称
代表者職氏名 実印

譲渡人(以下「甲」という。)と (以下「乙」という。)は、平成11年1月28日付け建設省経振発第8号通達、及び平成20年10月17日付け国総建第199号、国総建整第156号通達に規定された「公共工事に係る工事請負代金債権の譲渡を活用した融資制度(以下「下請セーフティネット債務保証事業」という。))を利用するために、甲乙間で締結した 年 月 日付けの債権譲渡契約証書に基づき、甲が貴町に対して有する下記の工事請負代金債権を下記の内容により甲から乙に譲渡することにつき、建設工事請負契約第5条第1項ただし書きに規定する承諾をいただきますよう依頼します。

乙においては、本譲渡債権を担保として、甲に対し当該工事の施工に必要な資金を融資するとともに、甲の下請業者に対する適切な支払の確保を図るものとします。

なお、建設工事請負契約書第44条に規定する「かし担保責任」は、当然のことながら甲に留保されていることを申し添えます。

記

1 譲渡対象債権

譲渡される甲の請負代金債権は、本件請負工事が完成した場合において、本件工事請負契約に基づく検査に合格し、引渡した出来形部分に相応する請負代金額から、既に支払いを受けた前払金、部分払金、本件工事請負契約により発生する発注者の請求権に基づく金額及び本件工事請負契約意外により発生する発注者の請求権に基づく金額を控除した額の全額とします。

ただし、本件工事請負契約が解除された場合においては、本件工事請負契約に基づく出来形部分の検査に合格し、引渡した出来形部分の相応する請負代金額から、既に支払いを受けた前払金、部分払金、本件工事請負契約により発生する違約金等の発注者の請求権に基づく金額のうち工事履行保証契約等により確保されなかった金額及び本件工事請負契約意外により発生する発注者の請求権に基づく金額を控除した額の全額とします。

なお、契約変更により請負代金額に増減が生じた場合には、(5)及び(8)の金額は変更契約後の金額とします。

(1) 工事名

(2) 契約締結日 年 月 日

(3) 工事場所

(4) 工期 年 月 日から 年 月 日まで

(5) 請負代金額 金 円(ただし、契約変更により増減が生じた場合はその金額による)

(6) 支払済前払金額 金 円

(7) 支払済部分払額 金 円

(8) 債権譲渡額 金 円〔 年 月 日現在見込額〕

((8) = (5) - (6) - (7)) (ただし、契約変更により増減が生じた場合はその金額による)

2 甲及び乙は、本承諾により上記債権を担保とする金銭消費貸借契約を締結した場合は、速やかに連署にて融資実行報告書を貴町に提出します。

3 上記譲渡債権は、乙の甲に対する当該工事に係る貸付金及び甲倒産時の当該工事に係る下請人等の債権を担保するものであって、乙が甲に対して有するそれ以外の債権を担保するものではありません。

また、上記工事の請負代金債権については、譲渡、差押、質権の設定その他の権利の移動又は設定等がなされていないことを念のため申し添えます。

- 4 甲及び乙は、譲渡債権について、他の第三者に譲渡し若しくは質権を設定しその他債権の帰属並びに行使を害する行為は行いません。
- 5 甲倒産時の下請負人等の保護に関しては、甲及び乙が責任を持って行い、貴町には一切ご迷惑をおかけいたしません。
- 6 乙においては、国土交通省通達及び債務保証事業に関係する諸規定に従い、本譲渡債権を担保として、甲に対し当該工事の施工に必要な資金を融資するとともに、甲の下請業者に対する適切な支払いの確保を図るものとしします。
- 7 債務保証事業の手續に関し必要な出来高確認は乙が行います。なお、乙は、本件工事請負契約に基づき貴町が行う出来形査定結果については、一切異議を申し立てません。
- 8 本件債権譲渡の承諾を得た後は、本件工事の部分払金及び請負代金の請求は乙が行い、甲は一切の請求を行いません。
- 9 上記のほか、甲及び乙は、保証制度に関係する建設省通達等及び方法書等財団法人建設業振興基金が定める諸規定及び本要綱並びに本件工事請負契約等を遵守します。
- 10 本件に関する連絡先及び担当者
 - (1)所 属
 - (2)電話番号
 - (3)職 氏名

債 権 譲 渡 承 諾 書

河 南 契 第 号
年 月 日

甲 御中
乙 御中

上記の「下請セーフティネット債務保証事業」に係る工事請負代金債権の譲渡承諾依頼については、工事完成引渡債務不履行等工事請負契約に基づく工事請負契約の解除をもって乙に対抗できる旨及び下記事項について異議を留めて、工事請負契約書第5条第1項ただし書の規定により承諾します。

なお、工事請負契約書第44条に基づく甲の責任が一切軽減されるものではないことを申し添えます。

記

- 1 甲及び乙は、上記債権譲渡承諾依頼書記載の事項を遵守すること。

発注者 河南町長

印

確定日付印欄

年 月 日